



町民体育大会 高齢者社会見学事業の見直しは

【議員】町民体育大会はどのように見直すのか。
 【教育部長】今年限りで廃止する。体育協会、体育指導員、自治区には了解をえた。今後町民のふれあいをはかる事業を検討していきたい。
 【町長】町の方針として、廃止は私が決めた。スポーツでのふれあいは健康づくりからも重要であり、各地区、小学校区で行う代案を提案してほしい。
 【議員】高齢者社会見学はどうか。
 【福祉部長】今年限りで廃止する。
 【議員】本年711人参加され、楽しみにしている事業であるが、どう思うか。
 【福祉部長】老人クラブ連合会には話をしている。今後のことは連合会からの提案を含め検討したい。
 【議員】21年度予算に反映できるか。
 【福祉部長】新たな事業としての検討次第であることからわからない。
 【議員】今年で廃部だが、部活の受入れは整ったか。
 【教育部長】遅れているが、スポーツ課主導で進めている。年内にしっかり組織を作りたい。愛知池での技術指導はト協会にお願いし、学校でのトレーニング、生活指導の面倒は学校でお願いする。

新設交番について

【議員】交番建設にむけての進捗状況は。
 【総務部長】場所は御岳1丁目460mに交番165mを予定し、駐車場は別に2〜3台駐車できるスペースを確保する。工事は10月着工、3月完成、4月に開所する予定。
 【議員】開所に伴い広域的防犯活動の取り組みは。
 【総務部長】各地区独自でそれぞれ取組みをされているが、そのような要望があれば町としてはバックアップしていく。

3中学校ポーター部 廃部への対応

【議員】今年で廃部だが、部活の受入れは整ったか。
 【教育部長】遅れているが、スポーツ課主導で進めている。年内にしっかり組織を作りたい。愛知池での技術指導はト協会にお願いし、学校でのトレーニング、生活指導の面倒は学校でお願いする。

公共建物の耐震化を早めよ



【議員】今後の小中学校の耐震改修年度計画は。
 【経済建設部長】平成21年度は東郷中学校体育館、22年度は音貝小学校体育館、23年度は高嶺小学校体育館、24年度は諸輪小学校体育館と、24年までに学校の耐震化は終了する計画である。
 【議員】平成27年までの耐震計画と予算計画は。
 【企画部長】旧庁舎は、学校関係の耐震化を済ませた後、工事を予定している。耐震化事業費は概算で、学校の耐震化事業費合計2億4061万円。財源内訳は、国庫補助金1億1000万円、起債9900万円、一般財源3161万円。また旧庁舎の耐震化事業費合計は7958万円。財源内訳は起債5250万円、一般財源2708万円となっている。

【議員】町長答弁で、「公共建物の耐震化」



地区広報車による防犯巡視



東郷町への郷土愛を育み ふるさと納税を促進

【議員】ふるさと納税の減収予想に対する対策は。
 【企画部長】現状では、はかりかねる。
 【議員】監査委員会の意見書に、税収一般に関して収納率アップをとの強い要望が書かれている。ふるさと納税についても町全体で考えねばならぬことと思うがどうか。
 【企画部長】手をこまねいているわけではない。要望に添うよう必死で努力している。理解を。
 【議員】ふるさと納税は町民の東郷町に対する郷土愛にかかっている。郷土愛を育むための施策が必要ではないか。
 【企画部長】研究する。
 【議員】ふるさと納税は町民の東郷町に対する郷土愛にかかっている。郷土愛を育むための施策が必要ではないか。
 【企画部長】研究する。
 【議員】ふるさと納税は町民の東郷町に対する郷土愛にかかっている。郷土愛を育むための施策が必要ではないか。
 【企画部長】研究する。

東郷町施設サービス 株式会社育成・強化を

【議員】施設サービスの人材育成について、町としての方針があるか。
 【企画部長】町から職員1名を研修派遣し、事業内容を把握しつつ協力・支援している。
 【議員】施設サービスに対する評価と指導は。

「こまい館見直し」 推進と進捗状況は

【議員】「こまい館見直し」推進と進捗状況は。
 【企画部長】「こまい館」の進捗状況をとりまとめる調整会議を設け、4つのプロジェクトごとの推進会議を通じてできたところから具体的な実施案作りを推進中。診療所は運営委員会に諮問し、答申を待っているため見直しに時間がかかる。
 【議員】「こまい館」正門脇に和合郵便局がある。建て替え時にタイアップすれば、こまい館と郵便局相互の人の流れが増え、利便性も高まる。と予想されるが、どうか。
 【企画部長】郵便局側から申し出があれば検討したい。

安全で安心なまちづくりのために



【議員】愛知警察署・町内の不審者情報状況は。
 【総務部長】4月〜8月で54件うち町内が11件。児童への痴漢は5件。
 【議員】この状況をどう認識しているか。
 【総務部長】安全安心の面で好ましいとはいえない。毎月15日を「防犯パトロールの日」として青色パトロールを自治区で実施している。
 【議員】安全安心なまちづくり条例の検討状況は。
 【町長】防犯意識向上のため、県は県内自治体に平成20年度までに条例づくりを求めている。県下61のうち34自治体で条例制定済み。愛知署管内はゼロ。防犯に町をあげて取り組むため、条例を12月議会に提出できるよう準備中だ。

防災対策は大丈夫か

【議員】自治区で住民情報を把握すべきでないか。
 【総務部長】情報の共有化は大事故だが、町からの情報提供は困難。自治区で防災カードを

キャップも回収を

【議員】ベットボトルキャップの回収は。
 【経済建設部長】エコキャップ運動に積極参加のため、10/1より回収ステーション内に専用箱を設置し回収実施する。

子ども医療費の 無料化財源は

【議員】小3まで無料化の費用約400万円の財源は。
 【企画部長】事務・事業の見直し等を行い、実施計画で明確にする。